令和8年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。（※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。）
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和8年度 奨学金募集一覧＞1.令和8年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年11月19日

募集予定 / 募集中 / 終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学	併給	留学生申請可	申請期限	備　考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
81	(公財)岩谷直治記念財団 (2027年度日本人大学院生奨学助成)	修士・博士(年齢制限あり) 2027年4月1日時点で、修士は満30歳未満、博士は満35歳未満の者 日本に在住し、大学院に在籍、または入学決定者。	5～10名程度	150,000円 ※期間は最長2年間	給付		△	×	直接応募 (2026.12.20) 2026.12.1よりWeb申請	・大学からの月額10万円未満の奨学金のみ併給可。 ・受給中は、例会等に参加すること。 ・奨学期間中に日本を離れる予定のない者。
80	社会福祉法人　さぽうと21 (2027年度学生支援プログラム)	学部・修士・博士 難民とその子、中国帰国者、日系定住者およびその子 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ者	20名程度	60～100万円(学　部) 72～120万円(大学院) ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.11.20)	・留学生は対象とならない ・大学院については、修士課程優先 ・二次選考(面接)あり
79	(一財)TCS奨学会 (2027年度奨学生募集)	学部2年生以上・修士　※2027年度において 2026年度に在籍しており、進学、進級見込みである者。	30名	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.11.27) 2026.10.13よりWeb登録	・直近の学業成績GPAが3．3以上の者 ・最短修業年限で卒業見込みであること ・財団の行事(懇親会等)へ参加すること
78	(公財)ユニオンツール育英奨学会 (令和9年度予約奨学生募集)	学部4年生・修士2年生 令和9年4月進学予定者	若干名	60,000円(学　部) 70,000円(大学院) ※期間は1年間	給付		○	×	2026.11.6 ※2026.10.10～	・入学を条件での採用となります。 ・扶養義務者の総所得金額が600万円程度以下あること
77	(一財)荒井芳男記念財団 (2027年度奨学生募集)	学部1～4年　※2026年4月1日において 2027年4月1日現在で23歳以下である者 機械・工学・化学・電気系の学科に在籍している者	35名程度	年額20万円 ※年額で期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.12.18) ※2026.10.1～	・最短修業年限で卒業見込みであること ・報告書の提出等あり
76	(公財)日本高専・大学支援財団 (秋募集)	学部1年生・2年生 原則として年齢が35歳以下である者	50名程度 (春・秋合わせて)	25,000円 ※期間は正規修学期間	給付		○	×	2026.11.13	・奨学生交流会やOB/OG交流会等あり
75	みん就ITチャレンジ奨学金 (給付型奨学金)	大学・大学院に在籍する学生(満18歳以上) 学部・専攻・学年不問	20名を上限	一時金 5万円	給付		○	○	直接応募 (2026.11.30)	・書類選考のみ(面談なし) ・採用決定後、活動前に給付 ・挑戦後、活動レポート提出
74	(一財)生涯学習開発財団 (2026年度博士号取得支援事業)	博士(2026年12月31日現在 満50歳以上) 博士号取得予定の者	6～15名程度	一時金 50万円 ※2027年3月予定	給付		○	○	直接応募 (2026.12.4)	・当財団webサイト等に氏名・論文要旨などの公開を了承する者 ・授与式の出席を了承する者(2027年3月開催予定)
73	(公財)本庄国際奨学財団 (2027年度奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 2027年4月に大学院に在籍、または入学する者 大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者	若干名	23万円を1～2年間 21万円を3年間 18万円を4～5年間	給付		×	×	直接応募 (2026.10.31)	・受給中は、面談・行事等に参加すること。 ・在籍期間が残り1年未満の者は応募不可。
72	(一財)テレコム先端技術研究支援センター (SCAT研究奨励金)	博士進学予定者 令和9年4月または令和8年10月に、 博士後期課程第1年次または、一貫制第3年次の者	学内枠 2名	100,000円 ※期間は最大3年間	給付		△	○	2026.11.16 ※2026.8.3～	・JASSOを除く奨学金の併給及び併願は不可 ・誓約書の提出あり ・研究状況報告書等の提出あり
71	Voyage Scholaship Program	大学・大学院に在籍する学生 ※国籍、年齢、専攻分野は問わない	10～20名程度	50,000円 ※給付は一回限り	給付		○	×	直接応募 (2026.9.30) ※2026.8.1～	・学業成績、経済状況、使途は問わない。 ・書類選考とオンライン面談の実施。
70	(公財)帝人奨学会 (2028年度奨学生)	博士進学予定者 2027年9月、10月または2028年4月進学予定者 同一指導教員からの推薦は、同一年度につき原則1名	10名程度	100,000円	給付		○	○	直接応募 (2026.9.24)	・書類選考後2次選考及び最終選考あり ・応募を検討される方は、9/10までに (fukurigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp)までご連絡下さい。
69	(公財)キーエンス財団 (2027年度奨学生)	大学院(修士課程) 2027年4月1日現在で24歳以下の者	100名程度	120,000円 ※期間は修学期間	給付		△	×	直接応募 (2026.11.13) ※2026.10.1～	・給付奨学金併用不可(但し、海外留学支援の奨学金は併用可) ・予備選考(Web登録)後、本選考(書類提出とWeb登録)
68	(一財)種とまと財団 (2027年度奨学生)	学部3年生・修士学内進学決定者(学部4年生)	学内枠 1名	80,000円	給付		△	×	2026.10.9	・民間の奨学金との併給は不可 ・財団の報告会等には必ず出席すること ・それぞれ学部4年次、修士課程1・2年次の間支給
67	(公財)吉田育英会 (日本人派遣留学プログラム奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 海外の大学の博士号を取得する・海外の大学院同等の 研究機関で研究を行うことを目的とする者	5名程度	・月額2,500米ドル ・学校納付金等250万円以内 ・往復渡航費	給付	○	△	×	直接応募 (2026.9.4)	・2026年4月1日現在、35歳未満である者 ・私費留学生である者 ・2027年4月から2028年3月までに留学を開始する者
66	(公財)鎌田記念財団	物流・ロジスティクスを学ぶ大学・大学院に在籍する学生	27名上限	36万円(年額) ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 (2026.8.31)	・学業成績が優秀であること
65	(一財)日本科学未来財団	大学・大学院に在籍する学生 (次年度以降の進学が確定している方を含む)で、 研究活動に意欲的に取り組む方	5～10名程度	最大150万円(年額) ※期間は1年間	給付		○	○	直接応募 (2026.7.30)	・自然科学・人文社会科学を問わず応募可能。 ・博士課程後期4年目以降も対象。

令和8年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。（※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。）
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和8年度 奨学金募集一覧＞1.令和8年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年11月19日

	No	奨学団体名	募集内容等 応募対象	応募人員	奨学金月額	給付貸与	海外留学	併給	留学生申請可	申請期限	備　考
終了	64	(一財)オカノ電機財団	日本国内の高等専門学校、大学（短期大学を除く。）及び大学院に在籍し、機械工学系、電気電子工学系、情報、工学（画像処理・制御）系の分野を学ぶ学生で、経済的支援を必要とする方	8名	年額36万円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2026.8.15）	・一次選考通過者のみテーマ論文を実施する
終了	63	(一財)ジェイリース奨学基金	視覚に障がいのある方 学部生・修士・一貫制博士・博士	5名程度	年額60万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.9.18）	・身体障がい者手帳（視覚障害1～6級）が交付されている、または視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能な者
終了	62	(一財)大森昌三記念財団	1年生を除く学部生・修士・一貫制博士・博士 2026年4月2日時点で、学部生は満23歳以下、修士は満26歳以下、博士は満33以下の者	15名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2026.6.5	年度末に報告書等の提出あり。
終了	61	(公財)重田教育財団 （海外留学奨学金）	学部・修士・博士 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 留学先への渡航までの期間は日本に在住していること	5名	年額22,000ドル 給付期間は2年	給付		○	×	直接応募 （2026.6.30）	・日本国籍を有する者 ・報告書の提出等あり
終了	60	(一財)日本知財人材育成財団 （正林真之記念奨学金）	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・10月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
終了	59	(一財)ハウスクラフト建築財団 （令和8年度奨学生募集）	学部3年生（応募締切日時点で25歳以下であること） 建築関係を専攻するもの	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・学力の基準はGPAが3．0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付
終了	58	(公財)原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年生、修士1年生、博士1年生 募集年度4月1日時点で30歳以下であること	15名程度	40,000円 期間は最短修学期間 初年度のみ9月給付開始	給付		○	×	直接応募 （2026.6.10）	毎年5月に在学証明書・成績証明書の提出あり。 年に2回（1月、8月）レポート提出あり。 ※　願書等は財団HPからダウンロードすること。
終了	57	(公財)交通遺児育英会	学部・修士・博士（25歳以下） 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けなくなった家庭の学生	300名（学部） 20名（大学院）	（学部）4・5・6万を選択 （大学院）5・8・10万を選択 （それぞれうち2万は給付）	給付 ／ 貸与		○	×	直接応募 （2026.10.31）	・B1は入学一時金もあり ・予約応募あり 1次予約：8月31日締切、2次予約：令和9年1月31日締切
終了	56	(公財)山村章奨学財団	学部3年生 25歳以下の者（募集年度4月1日現在）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・選考結果は7月中旬に通知 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。 ・高等専門学校が発行する成績証明書は取扱不可。
終了	55	(公財)佐々木環境技術振興財団	学部・修士・博士 環境に関する産業科学技術の分野を専攻する学生	17人程度	360,000円（年額） ※期間は1年間	給付		○	○	2026.4.20	・給付金の交付は、8月中旬までに交付。
終了	54	(公財)バロック村井博之財団	学部 日本国内に居住する者で、日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生	30名程度	年額40万円 ※期間は1年間	給付		×	○	直接応募 （2026.5.15）	・財団の企画する行事への参加に協力することができる者。 ・他の給付型奨学金を受給していない者。
終了	53	(一財)田中孝典記念教育財団 （田中孝典記念奨学金）	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・GPAが3.00以上の者。
終了	52	(公財)木原財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
終了	51	(公財)日揮・実吉奨学会	学部2年次以上・修士・博士 4月2日時点で学部23歳、修士25歳、博士26歳以下 日本学術振興会特別研究員採用者でないこと	学内枠 2名	450,000円（年額） ※期間は1年間	給付		○	×	2026.5.8	・当財団の奨学金に採用されたことがないもの ・9月2日（水）開催の面談に必ず出席すること
終了	50	(一財)谷育英財団	学部3年生 25歳以下の者（募集締切日時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・選考結果は7月中旬に通知 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
終了	49	(公財)黒木育英奨学金 （令和8年度奨学生募集）	学部3年生（応募締切日時点で25歳以下であること） 両親または片親がいない世帯に属している者	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・学力の基準はGPAが3．0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付

令和8年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。（※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。）
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和8年度 奨学金募集一覧＞1.令和8年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年11月19日

	No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学	併給	留学生申請可	申請期限	備　考
			応募対象	応募人員	奨学金月額						
終了	48	（公財）日本高専・大学支援財団	学部3年生・4年生 原則として年齢が35歳以下である者	20名	25,000円 ※期間は正規修学期間	給付		○	×	2026.5.15 ※大学提出締切	・奨学生交流会やOB/OG交流会等あり
終了	47	ODYSSEY Scholarship Program	学部・修士・博士	10名程度	一時金 10万円	給付		○	×	直接応募 （2026.6.30）	・学業成績や経済所状況の選考基準はなし。 ・社会課題への貢献意欲、アイデアの独創性、挑戦にかける熱意を重視。
終了	46	（一財）金岡教育財団 （令和8年度奨学生募集）	学部3年生（応募締切日時点で25歳以下であること）	15名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・学力の基準はGPAが3．0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付
終了	45	（一財）丹下大未来創造育英財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・学力要件及び収入要件あり
終了	44	（一財）楠田育英会	学部2年生以上 将来社会に貢献する志、学内外での実践活動、ボランティア活動等の経験を重視する	20名	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	2026.4.10	6月28日と11月8日の研修会に参加できる者 1回目の研修会に参加することをもって正式採用 毎年度末に活動状況報告書等の提出書類あり
終了	43	（一財）清水育英会	学部2年生以上・大学院（修士課程） 建築、土木又は都市計画等を専攻するもの	50名程度	50,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2026.5.8	・年齢制限あり ・学力要件及び収入要件あり
終了	42	（一財）いであ環境・文化財団	学部2年生以上・修士・一貫制博士・博士 将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること	学内枠 学部3名 大学院3名	250,000円（年額） ※給付は一回限り	給付		○	○	2026.4.20	・1人の推薦者が推薦できるのは1人 ・他奨学金との併給可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者
終了	41	（公財）朝鮮奨学会	学部・修士・博士・専門職 韓国人・朝鮮人学生（特別永住者等） 2026年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満	770名（学部） 110名（修士、博士、専門職）	2.5万円（学部） 4万円（修士・専門職） 7万円（博士）※期間は1年	給付		○	○	直接応募 （2026.4.27）	・インターネット受付専用ページから申込 ・行事への参加あり。 レポート年2回提出あり
終了	40	在日本朝鮮人教育会 （朝鮮人奨学生）	学部 在日朝鮮人学生（国籍不問） 30歳未満の者		年額16万円（1年生） 年額20万円（2年生以上） ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 （2026.5.31）	・本国からの留学生は応募不可 ・給付型奨学金との併給不可 ・行事への参加あり
終了	39	（一財）国分記念財団	学部2年生 食に関心のある学生	10名程度	50,000円 ※期間は修学期間	給付		○	○	直接応募 （2026.5.31）	・Webで簡単応募（「ガクシー」より応募） ・学力要件及び年齢制限あり ・大学院への延長制度あり
終了	38	札幌市教育委員会 （札幌市奨学生（補充採用））	学部生 本人または生計維持者が札幌市内に居住していること	180名程度	6,000円 ※期間は1年間	給付		△	×	2026.4.20	・学力要件及び資産要件あり ・入学支度資金（1年生のみ）あり ・オンラインでの応募手続きが必要
終了	37	（公財）鹿島育英会	修士1年生 土木、建築、情報、機械、電気系いずれかの専攻の者 2026年4月2日現在24歳以下の者	学内枠 6名	年額72万円 ※給付予定は2年間	給付		○	×	2026.4.15	・保護者の世帯収入が原則1,000万円以下の者 ・領収書の提出及び期末レポートの提出あり ・推薦後5月8日までに申請システムに登録が必要
終了	36	（公財）中谷財団 （大学院生奨学金）	修士・博士 BME分野で博士号の取得を目指す者 （2026年春に大学院入学予定の者。学部生も予約応募可。）	11名程度	120,000円（修士） 200,000円（博士） ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 （2026.5.25）	・民間の奨学金との併給は不可 ・奨学金給付対象期間が1年未満の者は応募不可
終了	35	日米教育委員会 （フルブライト奨学金 大学院留学プログラム）	修士・博士 米国の大学院に留学し、正規の学生として学位取得のための科目履修を行う予定の者	約20名	授業料全額支給	給付	○		×	直接応募 （2026.5.1）	・2027年5月1日までに米国希望留学先から正規入学許可を得ること（博士号取得者済又は取得予定の者は除く） ・博士学生対象「大学院博士論文研究プログラム」もあり
終了	34	（一財）永井知覚科学振興財団	学部・修士・博士 五感に関する科学技術及びそれを用いた工業技術を専攻する学生	40件	350,000円（年額） ※期間は1年間	給付		○	○	2026.4.20	・終了後、感想文の提出あり
終了	33	（公財）飯塚毅育英会 （2026年度海外留学支援奨学生）	学部2年生以上・大学院生（30歳未満） 栃木県内の高校卒業者 2026年7月以降から9か月以上外国の大学に在籍予定者	15名	学部生　800,000（一括） 大学院生 1,200,000（一括） 博士3年生 1,500,000（一括）	給付	○	○	×	直接応募 （2025.5.29） ※オンライン申請	・応募書類の作成、提出前に必ず当ウェブページ確認のこと ・8月12日（水）開催の授与式に参加できる者 ・応募要件の留学時期及び留学期間を十分確認のこと

令和8年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。（※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。）
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和8年度 奨学金募集一覧＞1.令和8年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年11月19日

	No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学	併給	留学生申請可	申請期限	備　考
			応募対象	応募人員	奨学金月額						
終了	32	(公財)TAKEUCHI育英奨学会	学部2、3年・修士1年・一貫制博士1年 長野県出身で機械工学、電気工学・制御工学等の理工系の学生	70名程度	60,000円 ※期間は2年間	給付		○	×	2026.4.24	・授与式・交流会（2026.8.7予定）への参加あり ・募集資格に該当すれば2年後に継続応募可能
終了	31	(一財)北野財団	学部2年生以上・大学院（修士課程） 理工系の学部で学ぶ学生	25名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2026.4.24	・4月1日現在での年齢制限あり ・成績要件、収入要件あり
終了	30	(公財)清国奨学会	学部1年、3年（編入生）・修士1年 ・原則として入学時年齢25歳以下であること	15名程度	25,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2026.6.10） ※2026.4.1～	・給付を受けた時は、その都度「受領書」の提出あり ・奨学生の間、毎年成績証明書、在学証明書の提出あり
終了	29	(公財)中島洋三記念化学振興財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者。
終了	28	(一財)未来応援奨学金にいがた	学部・修士　経済的支援を必要とする者 令和8年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県にある者	若干名	30,000円	給付		○	×	直接応募 （2026.4.6）	・給付期間は令和8年4月から最短修業期限
終了	27	(公財)ユニオンツール育英奨学会	学部・修士・一貫制博士・博士 経済的な理由のため、学士援助を必要とする者	80名	60,000円（学部） 70,000円（大学院） ※期間は1年間	給付		○	○	2026.4.8	・扶養義務者の総所得金額が600万円程度であること ・大学院志願者は小論文の提出が必要
終了	26	(一財)オークラ育英財団	学部生（2年以上） 2026年4月1日現在で30歳以下の者	20名程度	30,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2026.4.30） ※2026.4.1～	・当財団のウェブページより、直接応募 ・進級時及び卒業時には報告書等の提出あり
終了	25	(公財)昭瀝記念財団	学部・大学院生	学内枠 7名	25,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.17	・年1回程度交流会の参加あり ・報告書等の提出あり
終了	24	(公財)似鳥国際奨学財団	学部・修士	最大 350名	50,000～80,000円 給付期間は 2026年4月～2027年3月	給付		△	○	直接応募 （2026.4.20）	・学業要件及び収入要件あり ・給付型奨学金との併給不可 ・来日留学生募集もあり
終了	23	公益信託 池田育英会トラスト	学部2年生以上・大学院生 愛媛県内の高校卒業者または保護者が愛媛県内に居住している者	5名	17,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.8）	年度終了後、報告書の提出あり
終了	22	(一財)鷹野学術振興財団	学部1～3年・修士1年 科学技術関係を専攻している学生で卒業後は製造業に就職希望の者	若干名	年額60万円 ※期間は1年間	給付		△	○	直接応募 （2026.5.15）	・日本学生支援機構奨学金のみ併給可 ・留学生の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること
終了	21	(公財)中部奨学会	学部（給付、貸与）・修士（給付、貸与）・博士（給付）	学部:給付2、貸3 修士:給付2、貸2 博士:給付3	35,000円（学部） 60,000円（修士） 60,000円（博士）	給付 ／ 貸与		○	×	2026.4.17	・学部、修士は給付と貸与で希望する区分を選択。（両方に応募可能。） ・財団HPで出願手続きをしてから願書等を提出。 ・学内枠は募集枠と同様
終了	20	(一財)飯嶋アイング財団	学部・大学院生	33名	年額36万円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2026.3.31）	・学力の基準あり ・二次選考（面接）あり ・HPからの出願と願書の提出による出願あり
終了	19	(公財)一正やまびこ財団	2026年4月1日時点で学部2年生の方 経済的支援を必要とする者	10名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2026.5.15） ※2026.4.1～	・前年度のGPAが2.50以上の者
終了	18	(一財)上田記念財団	学部3年・修士1年 土木工学系の学生	学内枠 3名	60,000円 ※原則として2年間	給付		○	×	2026.4.10	・学部3年生は23歳未満の者 ・修士1年生は25歳未満の者
終了	17	(公財)吉田育英会 （カーターセンター インターシップ奨学生）	大学院生 学士以上の学位を取得している者	1名	月額2,500米ドル ・留学先までの往復交通費 ・支給開始から9か月間	給付		○	×	直接応募 （2026.4.22）	・カーターセンターの活動分野に関する経験のある者 ・カーターセンターで調査研究を行う優れた英語力のある者

令和8年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。（※申請期限が2026年3月31日以降の案内となります。）
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和8年度 奨学金募集一覧＞1.令和8年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年11月19日

終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学	併給	留学生申請可	申請期限	備　考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
16	(公財)吉田育英会 (2026年秋季／2027年春季 予約奨学生募集 <ドクター21>)	修士2年(博士入学希望者)・一貫制2年(3年進学予定者) 2026年9月または2027年4月入学・進学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	5名程度	・月額20万円 ・学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	直接応募 (2026.4.10)	・2026年4月1日現在、30歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限(年間100万円)あり ・日本学術振興会特別研究員(DC1.DC2ともに)は併給不可
15	(公財)戸部眞紀財団	学部3年以上・修士・博士 2026年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	60名程度 (内 留学生5名)	60,000円(学部) 70,000円(大学院) ※期間は原則2年間	給付		△	○	直接応募 (web:2026.5.8) (郵送::2026.5.12)	・他の高額な給付型奨学金との併給の場合は給付額が半額になる場合がある ・行事への参加、報告書の提出等あり
14	(公財)ユニ・チャーム共振財団	学部3年・修士1年	学内枠 1名	40,000円 ※期間は2年間が上限	給付		○	×	2026.4.15	年度終了後、報告書の提出あり。
13	(公財)サトウ食品奨学財団	学部生(2年生以上)	学内枠 若干名	40,0000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.17	・他奨学金との併給可 ・経済的には裕福とは言い難い者
12	(公財)旭硝子財団	修士1年・博士1年 一貫制博士1年は修博一貫又は修士枠にて応募可 一貫制博士3年は博士枠にて応募可	学内枠 修士、博士各1名 修博一貫1名	100,000円(修士) 250,000円(博士) ※期間は修学期間	給付		△	×	2026.4.13	・他機関から月額12万以上の併給不可 ・7月14日(火)開催予定の授与式に参加できる者 ・修博一貫奨学生制度、及び海外研究活動支援奨学金あり
11	(公財)マブチ国際育英財団	学部1・2年生 経済的に困窮し就学困難な者(世帯収入600万円未満) アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在住する者	15人程度	100,000円 ※期間は1年間 入学一時金300,000円	給付		△	○	直接応募 (2026.4.12)	・給付型奨学金との併給には条件あり ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・継続支給あり。但し最短修学期間
10	(公財)キーエンス財団 (がんばれ！日本の大学生応援給付金)	学部生(2年生以上進学者) 2026年4月1日現在で23歳以下の者	5000名程度	30万円(一括給付)	給付		○	×	直接応募 (2026.4.15) 2026.3.3よりWeb登録	・予備選考(Web登録)後、本選考(書類提出とWeb登録) ・当給付金を受給したことがない者 ・当財団の奨学生ではない者
9	(公財)キーエンス財団 (給付型奨学金)	学部生(新1年生入学者) 2026年4月1日現在で20歳以下の者	1500名程度	120,000円 ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 (2026.4.3) 2026.2.2よりWeb登録	・給付奨学金併用不可(但し、修学支援制度併用可) ・財団HPにて必要事項及び小論文をWeb登録 ・二次選考にてWeb登録及び応募書類を送付
8	(公財)フジシール財団	学部3年生・修士1年生・学部3年生の留学生 応用化学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系の学生でパッケージに興味・関心のある者	1名(学部) 1名(修士) 2名(留学生)	100,000円(学部) 120,000円(修士) 100,000円(留学生)	給付		△	○	2026.4.8	・貸与奨学金との併用可。給付型奨学金は海外留学支援奨学金のみ併用可 ・財団主催の認定式、研修会に出席すること ・報告書等の提出を求められることがあります
7	(公財)ナガワひまわり財団	学部2～4年(学部1年は除く)・修士 2026年4月1日現在、学部は満23歳以下、 大学院は満25歳以下の者	60名程度	30,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.10) ※2026.4.1～	・前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・収入要件あり
6	(公財)G－7奨学財団	学部・大学院生 経済的理由により学業の継続が困難な大学生 大学院生で、次代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材	110件程度	年間上限　1,200,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2026.4.6	・他奨学金との併給可(支給額調整の可能性あり) ・学力基準：学部1年生は、高校評定4.0以上の者 学部2年生以上は、GPA3.1以上の者
5	(公財)本庄国際奨学財団 (2026年度海外留学日本人大学院生奨学生)	学部・修士・博士(年齢制限あり) 2026年9月以降海外の大学院に在籍または入学する者 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者	5名	・US＄2,500　1～2年 ・US＄2,250　3年 ・US＄1,875　4～5年	給付	○	△	×	直接応募 (2026.4.30)	・月額はいずれかのコースを選択し留学先の現地通貨 ・留学先の指定はないが、語学研修は不可 ・2カ月に1回ﾚﾎﾟｰﾄ提出、6カ月に1回オンラインによる面談あり
4	(公財)古泉財団	2026年4月1日時点で学部2年生の方	学内枠 2名程度	20,000円 ※正規の最短修学期間	給付		△	×	2026.4.10	・給付型奨学金との併給不可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・家計基準は世帯人員、就業者の有無等により異なる
3	(公財)飯島藤十郎記念食品化学振興財団 (2027年度奨学生募集)	学部生(大学院進学予定の4年生)・修士・博士 食品化学等の分野の大学院を受験する方または在学中の方	30名程度	230,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.5.20) ※2026.4.1～	・支給期間は2027年4月～標準修学期間 ・修士課程と博士課程の進学の際にそれぞれ応募可能
2	(公財)センコーみらい財団	学部生(新1年生入学者※自宅生除く) 「高等教育の修学支援新制度」を予約採用された方	20名程度	50,000円 ※期間は修学期間	給付		○	×	直接応募 (2026.4.15) ※2026.3.1～	・支給期間は2026年4月～2030年3月まで ・入学一時金あり(採用決定後7月一括給付)
1	(公財)日本通運育英会 (日本通運交通遺児等支援奨学金)	学部(2026年4月現在 21歳以下の者) 交通事故により保護者等を失うか重度の心身障害を負った方あるいは本人が交通事故により障害や傷病を負った方	20名程度	30,000円	給付		○	×	直接応募 (2026.5.15) ※2026.4.1～	・保護者等の重度の心身障害には条件あり ・本人の場合には、交通事故との因果関係が認められること ・家計基準あり